

令和8年度版

しんしろ
愛知県新城市
企業版ふるさと納税



※本パンフレットは企業版ふるさと納税の対象となるプロジェクトを抜粋して掲載しています。
この他にも対象となる事業はございますので、ご検討の際は新城市政策企画課までお問い合わせください。

新城市のご紹介



新城市(しんじろし)は、愛知県の東部に位置する人口約41,000人の自治体です。愛知県内2番目の広さとなる499.23平方キロメートルを有しており、市域の約8割は三河山間部を形成する豊かな緑に覆われ、東三河一帯の水源の役割を果たしています。

徳川家康ゆかりの鳳来寺や東照宮、日本戦史で有名な長篠・設楽原の戦いの地となった長篠城址、また日本の滝百選にも指定されている全長64mの阿寺の七滝などがあり、まさに**自然と歴史の宝庫**です。



新城市は古くから「山の湊」と呼ばれ、信州からの陸運と水運の結節点であることから交通の要衝として栄えました。現在は、新東名高速道路と東名高速道路、三遠南信自動車道が市を貫いています。

主な産業としては、8つの工業団地を中心とした製造業のほか、農業も盛んで、地元ブランド牛「鳳来牛」の肥育や収穫量が県内上位の梅、茶(普通煎茶)などの栽培が盛んです。

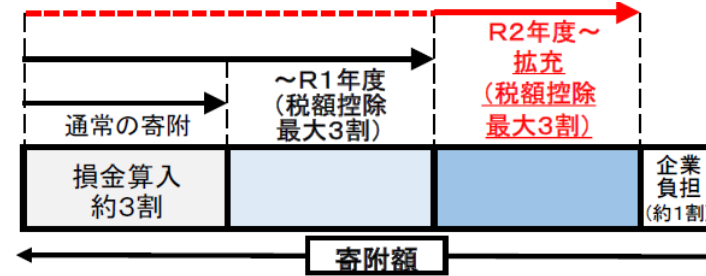
また、地域の課題等について地域住民と行政が一緒になって考え実行する「地域自治区制度」や、若者が市の課題について考え市に事業提案を行う「若者議会」などの市民参加のまちづくりに力を入れています。



企業版ふるさと納税とは

国が認定した地域再生計画に位置づけられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除される仕組みです。
 損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて税額控除(寄附額の最大6割)により、**最大で寄附額の9割が軽減**されます。

- ※10万円以上の寄附が対象となります。
- ※新城市内に本社のある企業は対象外となります。



例) 1,000万円寄附すると、**最大約900万円**の法人関係税が軽減。

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

図:内閣府HP

新城市で募集する地方創生プロジェクト

- ア まちにしごとを創る事業
- イ ひとの流れを創る事業
- ウ 子ども・子育てにやさしいまちを創る事業
- エ まちの魅力を創る事業
- オ 持続可能なまちを創る事業

※具体的な事業については次頁以降をご覧くださいか、新城市政策企画課へお問い合わせください。

寄附のベネフィット

本市では寄附額に応じたお礼をさせていただきます。

※寄附受領証は全ての企業様にお渡しします。

●寄附10万円～
新城市HPへの掲載

●寄附100万円～:新城市HP・広報紙への掲載
贈呈式の開催

※贈呈式は希望される場合に実施します

●お問い合わせ先

新城市役所 企画部政策企画課

電話: 0536-23-7620

メール: kikaku@city.shinshiro.lg.jp

市内で起業・創業する方を支援します！



創業支援等事業補助金
(新城市HP)

創業支援等事業

●事業目的・内容

起業による新たなビジネスや雇用の創造、事業承継を契機とした第二創業を促進するため、起業家及び第二創業者に対して補助金を交付します。

●令和8年度の実績

市内で計画的な起業・創業を図る事業者に対し、事業立ち上げ時の金銭的負担を軽減するための補助金を交付

●これまでの実績

令和5年度:5件、令和6年度8件、令和7年度:12件

飲食店、エステティック業、パン製造業、キャンプ場 など

●寄附可能額

1,000千円



東名高速道路豊橋新城スマートインターチェンジの早期開通を目指した整備を進めます！

豊橋新城スマートIC整備事業

●事業目的・内容

東名高速道路の豊川ICと三ヶ日ICの間に整備予定の「豊橋新城スマートインターチェンジ」の早期開通を目指した整備を進めます。

スマートICの整備により、以下の効果が期待されます。

- ①市内周辺企業及び市民の利便性向上
- ②救急医療施設へのアクセス時間短縮
- ③災害時の道路ネットワークの強化



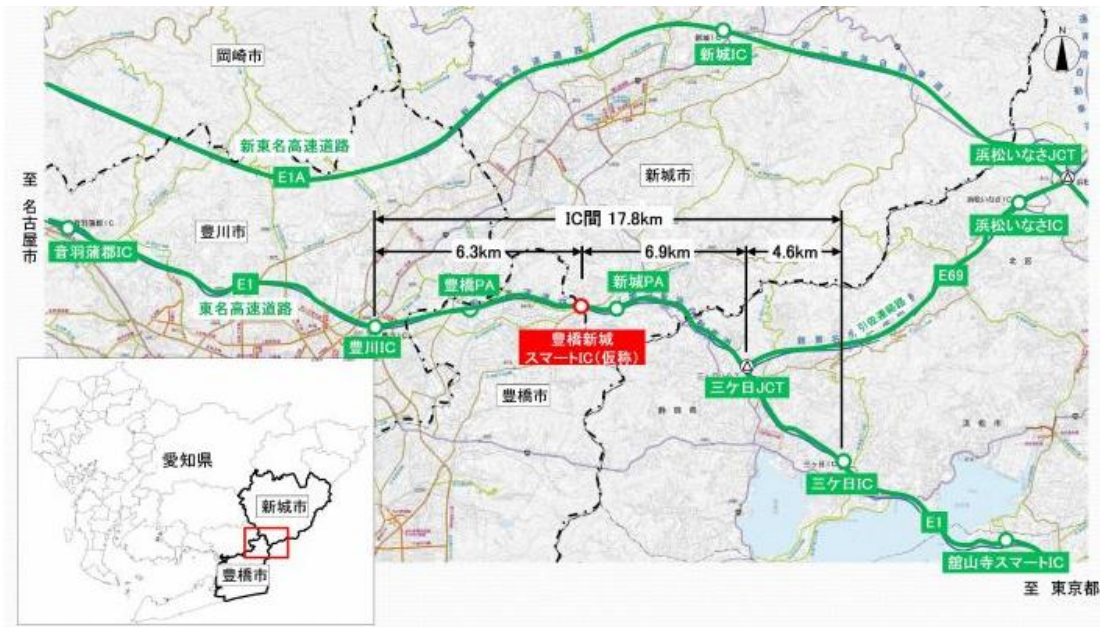
●令和8年度の実施内容

スマートインターチェンジと一般道との交差点改良工事 等

●寄附可能額

20,000千円

豊橋新城スマートインターチェンジ
(新城市HP)



安心・安全な保育環境の整備を図ります

保育所管理事業(保育業務支援システム)

●事業目的・内容

新城市内のこども園全14園にて、登降園管理、欠席連絡等を行える保育業務支援システムを運用します。

保護者の利便性の向上に加えて保育士の業務負担軽減により、安全・安心な保育環境の実現及び保育士の働きやすい環境づくりを目指します。

●令和8年度の実施内容

保育業務支援システムの運用・管理

●寄附可能額

3,000千円



ICT教育の実現を目指します

ICT活用教育推進事業

●事業目的・内容

小中学校の児童生徒・教職員の力を最大限に引き出すために導入した「1人1台端末」を活用することで、ICT教育の実現を目指します。

校内・校外・家庭での学びをICTで支えます。

●令和8年度の実施内容

教育支援ソフト・タブレット端末の運用

●寄附可能額

20,000千円



新城市の観光資源をプロモーションします

観光のまち 新城 PR事業

新城市観光プロモーション
動画(新城市HP)



●事業目的・内容

観光イベントの開催や観光プロモーション活動を進めることで、本市観光分野の認知度向上と来訪機会の創出を図り、観光産業を含む地域経済の活性化を目指します。

●令和8年度の実施内容

- ・桜淵公園の「さくらまつり」、長篠城址の「のぼりまつり」、
「新城納涼花火大会」、「鳳来寺山もみじまつり」の開催
- ・新城城築城450年を記念した武将観光の推進 等

●寄附可能額

1,000千円



左:新城市観光大使のマチカルラブリー村上さん
(本市出身)



桜淵公園

市民によるまちづくりを推進します

地域自治区運営事業

地域自治区制度について
(新城市HP)



●事業目的・内容

山間地から都市部までを抱える新城市では、「地域のここが困る！」というものが同じではありません。

そこで、本市では「地域自治区制度」を導入し、市を10の地域自治区に分け、住民自らが地域の課題解決や活性化策などを考えて市に予算を提案するといった住民参加のまちづくりを行っています。

●令和8年度の実施内容

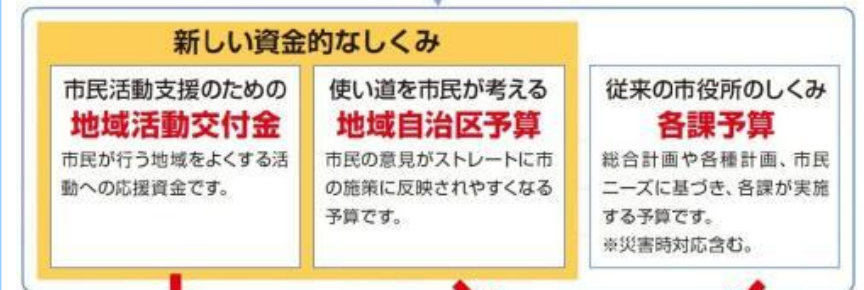
地域協議会の運営サポート

(地域協議会は地域住民で構成される協議会で地域自治区予算の提案や地域活動交付金の審査を行う)

●寄附可能額

10,000千円

地域自治を推進するしくみ



市民活動の充実・活性化



市民意見を反映した施策の充実



必要な施策をタイムリーに実施！ 具体的な「かたち」として実感！

若者が活躍できるまちづくりを推進します

若者議会運営事業

第11期新城市若者議会
(新城市HP)



●事業目的・内容

新城市では、平成27年4月1日から若者議会を設置しています。おおむね16歳～29歳の新城市在住・在学・在勤の方が若者議会委員として1年間、若者視点で政策検討をし、市に予算提案を行うものです。

提案された事業は翌年度以降に市の事業として実行されます。

●令和8年度の実行内容

第12期若者議会の運営

●寄附可能額

1,000千円

